

江崎 貴大 議員 無会派



問 職員の能力を最大限に

答 能力活かせる環境づくりが重要

問 今年度から反映させたという人事評価システムによる昇格、昇給は。

答 (総務部長) それぞれ評価結果に基づき行った。

問 今後の人事評価システムの活用は。

答 結果を分析、継続的に見直し活用。

問 昨年度の業務改善運動の成果、分析は。

答 業務スキルの向上や部署間での課題共有、職員間のコミュニケーションが深まった。

問 今年の業務改善運動の浸透度は。

答 趣旨は浸透しているが、さらに参加者が増えるよう取り組む。

問 提案する部署に偏りはあるか。

答 現状は総務部が多い。

問 今後どのように展開していくか。

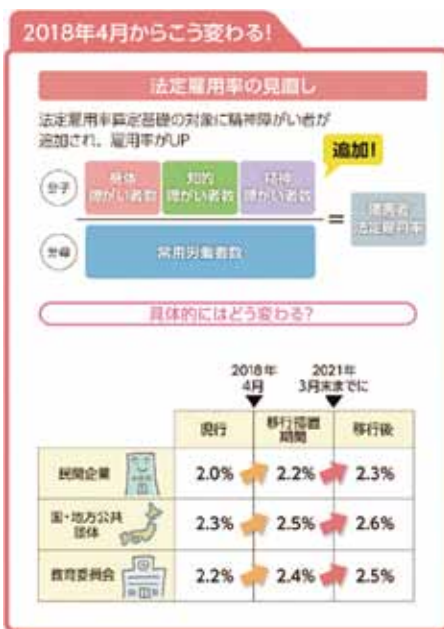
答 全職員対象のアンケート調査に基づき、モチベーションを上げ庁内で盛り上げていく。

問 市長の総括を。

答 (市長) 市役所は市内最大のサービス業。多様な住民ニーズに対応するため、個々の職員の育成に努め、組織の活性化を図っていく。

問 本市における障がい者雇用は

答 法定雇用率を達成・維持する



問 今年の4月から法定雇用率が引き上げられることになった。弥富市役所において障がい者雇用の現状は。

答 (総務課長) 実雇用数は10名。

問 28年の法改正からどのように対応してきたか。

答 一般事務職の障がい者募集を行い、達成・維持に努めている。

問 就労移行支援との連携

答 市職員の募集を身体障がい者に限っているが、そ

問 現在は行っていないが、

答 現在は検討する。

問 知的障がい者、精神障がい者の雇用、受け入れに

答 本年度、職員向け「精神・発達障がい者」とサポーター養成講座を開催予定。

問 市職員の募集を身体障

答 市職員の募集を身体障がい者に限っているが、そ

の理由は。

答 受け入れ態勢の整備、障がい者の特性に合う業務の選定が必要。

問 知的、精神障がい者の方が採用される方法はあるか。

答 今後は総合的に判断し採用方法を検討。

問 市長の総括を。

答 (市長) 引き続き適正に法定雇用率を遵守し維持していく。

来期に向け採用計画を準備している。